

令和6年度女性の就農環境改善・活躍推進事業
(女性農業者グループの活動支援)計画書

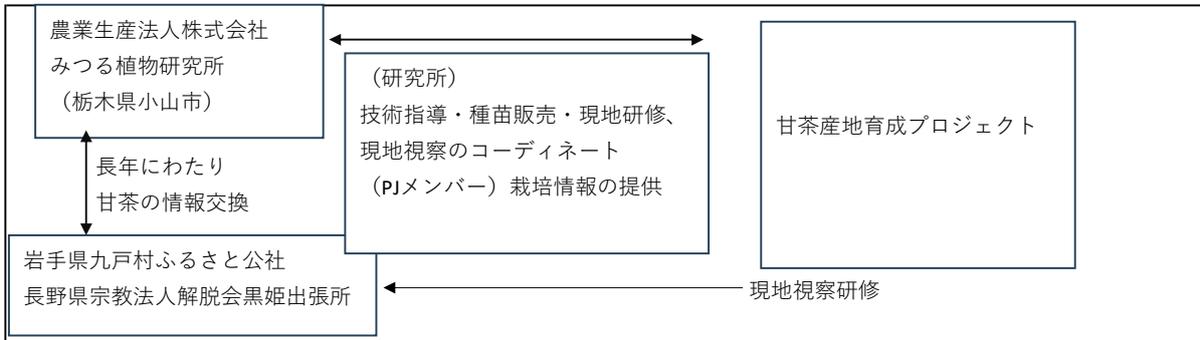
1 地域取組主体の概要

名称	甘茶産地育成プロジェクト	
所在地	栃木県、長野県	
代表者	栗田 春奈	
主な組織の事業内容 (注1)	日本国内における甘茶の産地育成を図る。 甘茶の製茶加工技術を学ぶことにより、伝統技術の継承と新たな甘茶商品の開発を行う。	女性農業者の人数：4人 (注2)

(注1) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

(注2) 構成員の所在地が複数の都道府県に跨る場合、所在する都道府県名をそれぞれ記入すること。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組に係る計画

(1) 地域内で活動する場合 (注)

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等に係る取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他				
区分番号	時期	内容	実施回数	参加する女性農業者の人数	備考
計			0	0	

(注1) 取組ごとに具体的に記載すること。また、事業実施主体は、本計画をホームページへ公表する際は、「事業費」及び「国庫補助金」の欄を削除すること。

(注2) 「内容」の欄に取組の実施場所・範囲についても記載すること。

(注3) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること

(2) 都道府県を越えた活動が含まれる場合(注)

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等に係る取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号	時期	内容		実施回数	参加する女性農業者の人数	備考
①商品等開発(企業との連携を伴うもの)	R7.10~R8.1	ア	○甘茶と他の農産物をブレンドするなどした新商品を開発する プロジェクトメンバーが生産する果樹・ベリー類をドライにし、甘茶と混和したフレーバーティーを開発する	1	4	自費で実施
②先進地視察	R7.9~R8.1	イ	○先進地視察(岩手県) 甘茶の生産及び製茶について学習、意見交換を行う	1	4	
②先進地視察	R7.9~R8.1	ウ	○先進地視察(長野県) 甘茶の生産及び製茶について学習、意見交換を行う	1	4	
④研修会	R7.10~R8.1	エ	○現地研修及び栽培・加工研修会 各メンバーの圃場に加え、現地視察の情報共有・研修会を実施する	2	4	
⑤マルシェ開催に向けた取組	R8.1~2	オ	○開発した甘茶の新商品のマルシェ出展に向けた準備 新商品をマルシェに出展するため、甘茶フレーバーティーの完成に向けレシピ等の調整を行う	1	4	自費で実施
計				6	20	

(注1) 取組ごとに具体的に記載すること。また、事業実施主体は、本計画をホームページへ公表する際は、「事業費」及び「国庫補助金」の欄を削除すること。

(注2) 「内容」の欄に連携の内容、取組の実施場所・範囲についても記載(都道府県を越える連携・活動内容について明記)すること。

(注3) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること

(3) 企業との協働が含まれる場合(注)

協働する企業名	株式会社みつる植物研究所
具体的な取組内容	アマチャアジサイの専門的知見に基づいた現地視察のコーディネート、栽培・加工等の現地指導、新商品開発に関する助言指導をいただくとともに、産地形成に向けた取り組みについて協働し検討する。

(注1) 企業と協働して取り組む内容を記載すること。

※ 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※ 添付資料のうち、申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

※ 国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。